



うみかぜ 海風



8 働きがいも
経済成長も

17 パートナースHIPで
目標を達成しよう

御前崎港管理事務所だより174号(R6.6)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



官民連携で御前崎港をPR！

御前崎港の一層の利用促進を図るため、御前崎港で事業を展開する民間事業者や地元市とともに「御前崎港視察会」を、今年も複数回形式により、2回に分けて開催しました。

1回目5/28(火)はあいにくの空模様でしたが、2回目6/11(火)は晴天となりました。

牧之原市と御前崎市の市長出席のもと、県中西部地域の荷主企業をはじめ船会社など延べ157名(1回目70名、2回目87名)のご参加を頂き、御前崎港のセールスを行いました。



説明会(御前崎地区センター)



視察(コンテナターミナル)

午前の部では御前崎地区センター大ホールにて、港の概要、当港の主要取扱貨物である定期コンテナや完成自動車の取扱状況、利用にあたっての優遇制度等について説明を行いました。

午後の部では、御前崎港西埠頭のコンテナターミナルにバス移動し、荷役関連施設を視察して頂きました。

今後も御前崎港を、より一層ご利用頂きますよう、お願い申し上げます。

「ゴミ拾いしやすい環境づくり」を目指して



意見交換会の様子

日ごろ、下岬海岸とマリリンパーク御前崎にて海岸清掃に取り組む「ポートサポーター」各団体の代表者、地元御前崎市と県の3者で、6/4(火)に意見交換会を行いました。「ゴミ拾いしやすい環境づくり」を目指し、積極的な意見交換・情報共有を行いました。

リュウゼツラン成長記2024

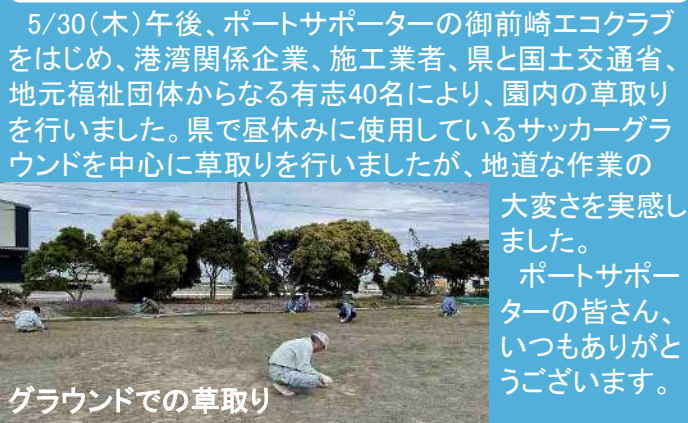


花芽

株から伸びた花茎

4月下旬に、花茎1本が確認されたエコパーク内のリュウゼツラン(竜舌蘭)成長の近況です。6/14(金)時点で花茎が6m近くまで成長し、横方向には複数本の花芽が伸び始めました。花芽が黄色味を帯びてきましたので、そろそろ開花するかもしれません。近くにお越しの際はリュウゼツランの花芽を眺めてみてはいかがでしょうか。

みんなでエコパークの草取り



グラウンドでの草取り

5/30(木)午後、ポートサポーターの御前崎エコクラブをはじめ、港湾関係企業、施工業者、県と国土交通省、地元福祉団体からなる有志40名により、園内の草取りを行いました。県で昼休みに使用しているサッカーグラウンドを中心に草取りを行いました。地道な作業の大変さを実感しました。ポートサポーターの皆さん、いつもありがとうございます。

エコパークの花紹介

バナナ(パショウ科)



実と花

原産地は東南アジアの熱帯地域、分類上は木ではなく草です。紫色の花弁のように見える額が1枚ずつ開くと、それぞれの額から実と花が現れます。やがて額と花が散り落ちると、房状の実が残ります。大きく成長するとバナナになります。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

